

**普通徴収から特別徴収への切替届出書
(兼特別徴収義務者切替依頼書)**

				※市処理欄		1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度				
(宛先) 御前崎市長 令和 年 月 日 提出	給与 支払者 (特別徴収義務者)	所在地	〒	特別徴収義務者 指 定 番 号		Ⓝ 新規				
		フリガナ 名 称		法人番号又は個人番号						
		代表者の 職 氏 名				この届出に 係る連絡先	係 氏 名			
							電 話			
◎(ア)及び(イ)の金額は、本人宛てに送付された「御前崎市民税・県民税納税通知書」を確認の上、記入してください。				指 定 番 号 事 前 通 知	要・不要	納入書	要・不要			
給 与 所 得 者			(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 普通徴収済額 <small>※未納の場合は納期到来分</small>	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異動年月日	特別徴収開始予定月			
フリガナ		旧 姓	円	期まで 納付済	円	令和	月分から			
氏 名						年	(月 日 納期分)			
生年月日	昭和・平成 年 月 日					月	特別徴収を開始します。			
1月1日 現在の 住 所	〒					日				
現在の 住 所	〒		円							
異動理由	1. 入社したため 2. 本人から特別徴収にする希望があったため 3. その他()				普通徴収 分納税通 知書番号	(不明の場合は省略可)	普通徴収 での口座 振替	(不明の場合は省略可) 有 ・ 無		
注意事項	1. 普通徴収の期限を過ぎたものは特別徴収への切替ができないので、必ず本人が納めるようお伝えください。 (普通徴収の納期限は年4回あるため、特別徴収の切替は、余裕をもって行ってください。) 2. 重複納付を防ぐ為、未納期分については、本人宛てに送付された普通徴収の納税通知書を必ず添付してください。 (また、納税者が既に普通徴収で1期分でも納付している場合は、納税通知書の表面及び領収書部分の写しを添付してください。) 3. 用紙が足りない場合は、コピーしてお使いください。									

記入方法

年税額（ア）から普通徴収済額（イ）を差し引いた金額を記入してください。

当市の指定番号があれば記入し、新たに特別徴収義務者となる場合には、新規を○で囲み、指定番号の事前通知と納入書の要・不要に○をつけてください。

（ア）および（イ）の金額は本人宛に送付された市民税・県民税納税通知書を確認のうえ記入してください。

普通徴収から特別徴収への切替届出書 (兼特別徴収義務者切替依頼書)

※市処理欄		1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度	
特別徴収義務者指定番号		○ <small>新規</small>	
法人番号又は個人番号			
この届出に係る連絡先		係氏名 電話	
指定番号事前通知		要・不要 納入書 要・不要	
給与所得者		特別徴収税額 (ア) 円	
フリガナ 氏名		普通徴収済額 (イ) 円 <small>※未納の場合は納期到来分</small>	
生年月日 1月1日 現在の住所		未徴収税額 (ウ) 円 <small>(ア)-(イ)</small>	
現在の住所		異動年月日 令和 年 月 日	
異動理由		特別徴収開始予定月 月分から (月 日 納期分) 特別徴収を開始します。	
1. 入社したため 2. 本人から特別徴収にする希望があったため 3. その他()		普通徴収分納税通知書番号	
注意事項		普通徴収での口座振替 (不明の場合は省略可) 有・無	
1. 普通徴収の期限を過ぎたものは特別徴収への切替ができないので、必ず本人が納めるようお伝えください。 (普通徴収の納期限は年4回あるため、特別徴収の切替は、余裕をもって行ってください。) 2. 重複納付を防ぐ為、未納期分については、本人宛に送付された普通徴収の納税通知書を必ず添付してください。 (また、納税者が既に普通徴収で1期分でも納付している場合は、納税通知書の表面及び領収書部分の写しを添付してください。) 3. 用紙が足りない場合は、コピーしてお使いください。			

1月1日の住所地と今現在の住所を記入してください。

異動理由の番号を○で囲み、理由を記入してください。

法人番号又は個人番号を記入してください。

特別徴収が開始できる月を記入してください。